

【特集】

北本を元気にするプロジェクトに応援を

ふるさと納税型クラウドファンディング

北本団地活性化
プロジェクト

北本団地商店街

北本団地商店街に

**若者や子どもたちが
活躍できる居場所**

を作りたい。



オウランド
アウトドアブランド(owland)創設
プロジェクト

北本発の、自然をより身近に感じられる

アウトドアカルチャー

を共創したい。



STEP 3 金額などを入力

収入の入力



給与所得の源泉徴収票など、収入に関する書類を基に入力してください。

控除の入力



医療費や寄附金の領収書など、控除に関する書類を基に入力してください。*

氏名等の入力



マイナンバーをお忘れなく！
氏名・住所・マイナンバーなどを入力してください。
※提出方法が「書面」の方はSTEP5へ

※マイナンバーカードを使ってマイナポータルから生命保険料控除証明書などの情報を取得することで、申告書の作成時に証明書の金額・発行元の情報などが自動入力されます。

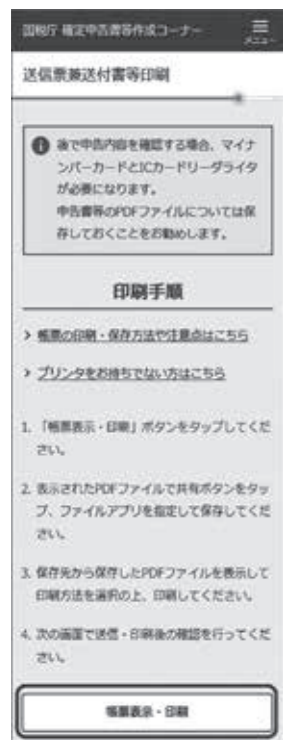
STEP 4 送信



●マイナンバーカード方式
ID・パスワード方式を選択した人
→画面の案内に従いデータを送信してください。

STEP 5 申告書データを保存（「書面」を選択した人は郵送）

※スマートフォン画面を例に載せています。



iPhone



申告書が表示されるので、画面下の「共有」ボタンをタップしてください。

Android



申告書が表示されるとともに、自動的に端末内のダウンロードフォルダにデータが保存されます。



保存したデータは「ファイル」から後で確認できます。



保存したデータは「Chrome」から後で確認できます。

●書面を選択した人

保存した申告書データをご自宅のプリンタやコンビニエンスストア等のプリントサービス(有料)で印刷し、上尾税務署へ郵送等で提出してください。

印刷画面まで進んだら申告「帳票表示・印刷」をタップしてください。

※申告内容によって表示画面は異なります。

●ID・パスワード方式の届出完了通知の発行について

「ID・パスワード方式の届出完了通知」は、税務署で職員と対面による本人確認を行った後に発行します。発行を希望される場合は、申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください。平成30年1月以降、税務署や確定申告会場にお越しになられた方で、既にID・パスワード方式の届出を提出された方は、申告書の控えと一緒に保管されている場合がありますので、ご確認ください。

●入力方法・送信方法で困ったときは…

入力方法、送信方法など、確定申告書作成コーナーの操作方法でお困りの際は、ヘルプデスクへお問い合わせください。
☎e-Tax・作成コーナーヘルプデスク(☎0570-01-5901) ※月曜日～金曜日

※ご利用には別途通信料がかかります。※この記事には開発中の画面が含まれておりますので、実際の画面と異なる場合があります(一部、令和元年分の画面を使用しています)。
※ID・パスワード方式は暫定的な対応ですので、お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。また、メッセージボックスの閲覧には、マイナンバーカードが必要です。

iPhone、Safariの名称およびロゴは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
Android、Chromeの名称およびロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

PC・スマートフォンから確定申告書の作成・送信ができます

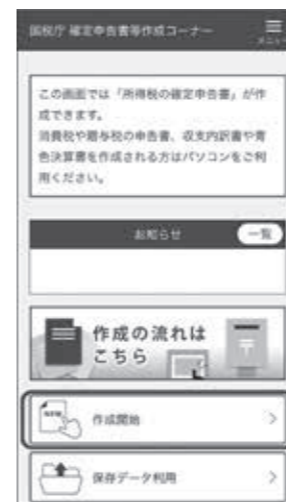
自宅でできる確定申告！

～5つのステップで手続完了！～

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、PC・スマートフォンからの申告書作成を、ぜひご利用ください。



STEP 1 国税庁ホームページへアクセス

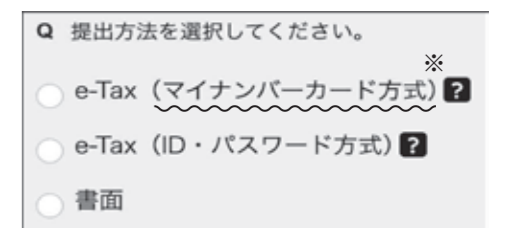


国税庁ホームページにアクセスし、「作成開始」をタップしてください。



収入や控除の質問に順番にお答えください。

STEP 2 提出方法を選択



※マイナンバーカードを読み取るため、ICカードリーダー、またはマイナンバーカード読取対応のスマートフォンが必要です。

ICカードリーダーについて
スマートフォン対応端末一覧



Q マイナンバーカードを持っていないと申告できないの？

A お持ちでなくとも税務署でID・パスワードを発行した人は、そのID・パスワードがあれば、PC・スマートフォンから申告することができます。マイナンバーカードも、ID・パスワードもお持ちでない人も、「書面」を選択のうえ、画面の案内に従って金額等を入力するだけで郵送用の書類を作成できますので、ぜひご利用ください。

マイナンバーカード方式

画面の案内に従って、「マイナポータルAP」をインストールしてください。
マイナンバーカードを認証して事前準備をしてください。
※スマートフォンを例にしています

ID・パスワード方式 ※発行方法は②ページを参照

●ID(利用者識別番号)
1234567812345678
●パスワード(暗証番号)
a12345678
完了通知に記載されているID・パスワードを入力してください。

書面

PC・スマートフォンで作成した申告書を印刷して上尾税務署へ提出

2

地域を諦めないために。北本団地商店街に、子どもたちや若者が活躍できる居場所を作りたい。

(地元若者が挑む 全国初 住宅付店舗のMUJIXURによる地域活性化事業)

目標金額
200万円
使い道：北本団地
空き店舗の改装、
備品購入

プロジェクトのリーダーをしています、吉川です。北本団地出身です。北本団地について1971年に誕生した北本団地は、今年で築50年、半世紀を迎えます。長い間北本の暮らしを支えてきた北本団地ですが、現在、様々な社会課題を抱えています。非常に高い高齢化率、それに伴う少子化と高層階の空室化などです。団地中心地にある北本団地商店街は、シャッター商店街化しており、昼間や休日でも人の姿はまばら。昔と比べて寂しい景色になってしまっています。

賑わいを生むために、商店街に子どもや若者の居場所を作る。今回、そんな北本団地に賑わいを取り戻すために、北本団地商店街の住居付空き店舗を活用し、子どもや若者の居場所を作る事業を行います。2階の住居部分はシェアハウスとし、そこに住む人が1階のマネジメントを行います。1階には、飲食店営業が可能なレンタルスペースを作ること、食をきっかけに人が集まり、賑わいを生み出す仕掛けを作ります。

団地に住んでいて楽しかった。私たちが子どもだった頃、団地では商店街を通して様々な世代の人がゆるやかに繋がっていました。そういう繋がりが「団地に住んでいて楽しかった感覚」や「地域に守られている安心感」を育んできたのだと思います。地域に愛着を持つためにも、そんな人の繋がりを生み出す場所が地域には必要です。

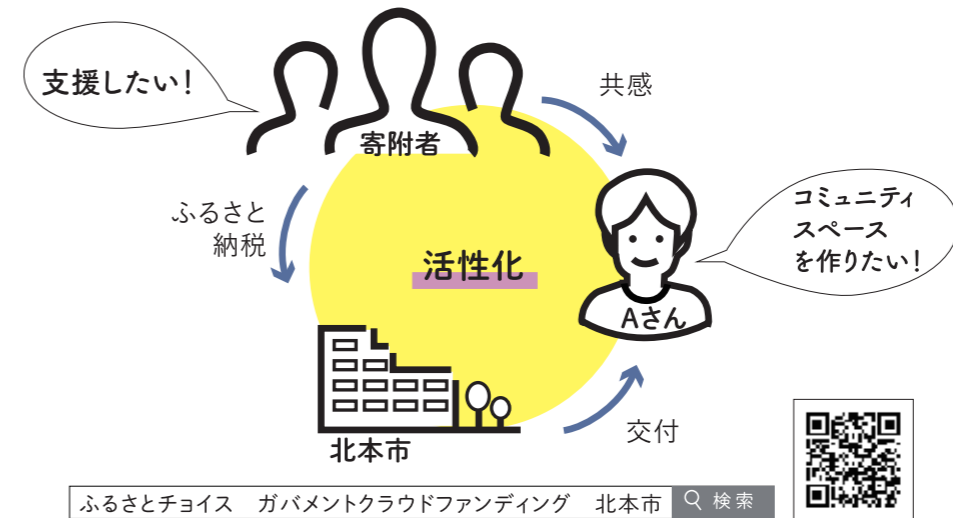


【プロジェクトメンバー】
左から
江澤勇介、吉川将太、
岡野高志
※全員団地出身または在住

詳しい内容と、ふるさと納税を通じたご支援はこちらから



北本を元気にするプロジェクトに応援を



ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング 北本市 検索

※このクラウドファンディングは、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」でのみ受付しています。

各地域の特産品が返礼品として手に入る上に、税額も控除されるふるさと納税。しかし、自分の行った寄附がどのように使われているのかわかりづらいという指摘もあります。そこで、寄附金が直接、北本市の団体や個人が行う特定の地域活性化事業の原資となる、ふるさと納税型のクラウドファンディング(ガバメントクラウドファンディング)を開始しました。皆さんのまちへの思い、活動する人への援助の気持ちをもふるさと納税という形で表現できます。

現在、2事業について2月28日(日)まで寄附を募集しています。返礼品はありませんが、市民の皆さんからの寄附も税額控除の対象となります。ご支援をお願いします。

1

北本市から自然をより身近に感じられるアウトドアカルチャーを共創したい！

(北本発 アウトドアブランド創設事業)

目標金額
200万円

使い道: シェラカップ等
アウトドア商品の開発・
製造、おひろめイベ
ントの開発

北本市観光大使で、今回のプロジェクトのメイン担当「長島涼平」です。今回、北本発のアウトドアブランド「owland(オウランド)」の立ち上げに挑戦します。このまちで、催しやお祭りもアウトドアだと気づいた僕たちは、2015年から地元若者メンバーで活動を開始しました。アウトドアがとても好きで、釣りや登山、キャンプ、色んな場所へ足を運んできました。そんな僕らが、それらと同じくらい好きなのが、地元北本市で行われる様々な催しやお祭りです。これまで、「森めぐり」や「収穫祭」(※)といったイベントに自分たちもお店を出して、楽しみながら関わってきました。小規模ですが、音楽ライブイベントを開催したこともあります。

そんな大好きな北本のために、僕らができること、やりたいことを改めて考えました。それは北本の自然とその景観を守り、発信していくこと。日常にある「アウトドア」に寄り添うために、今まで参加したイベントでは飲食店を出店し、使い捨ての紙皿で提供することが主でした。そこには多くのゴミを生み出しています。そこで、アウトドアブランドを立ち上げ、家でも外でも使える「シェラカップ」の製作を行います。製作したシェラカップは寄附者の皆さんや、北本市に寄附を行います。今後は市内の事業者さんと協力してアウトドア製品を作っていきたいと考えています。是非ご支援をお願いします。

詳しい内容と、ふるさと納税を通じたご支援はこちらから



【owlandメンバー】
左から長島涼平(北本市観光大使/the telephones/フレンズ)、
原健一郎、栗原啓



※【「森めぐり」「収穫祭」】…北本市観光協会が開催しているイベント。市内の雑木林や荒川沿いの自然あふれるフィールドを活用し、マーケットや音楽ライブ等を行うもので、年々参加者が増えている。

市長公室シティプロモーション・広報担当 ☎511-9119